

第9分科会

そこに先生と子どもたちがいるからこそ生まれる質の高い学び

大阪府教育センター カリキュラム開発部 小中学校教育推進室

子どもたちの資質・能力を育成するために、学校現場の先生方は、より質の高い「主体的・対話的で深い学び」をめざそうと、日々、授業改善に取り組んでおられます。その一方で、「教師の指導性」を発揮することなく、子どもに学びを委ね過ぎるがゆえに、学びから取り残される子どもはいないでしょうか。

本分科会では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について今一度見つめ直し、質の高い「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて教員が大切にすべきことについて、改めて考えます。

実践発表（ポスターセッション）

- ・ 小学校国語科
- ・ 小学校社会科
- ・ 小学校算数科
- ・ 中学校理科
- ・ 中学校外国語科



※15分のセッションを3回行います。5つの実践発表から3つを選択し、参加していただきます。

講演

「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざして
～「個別最適な学びと協働的な学び」と「教師の指導性」を見つめ直す～



加固 希支男（国立教育政策研究所 教育課程研究センター 研究開発部 教育課程調査官）